				•								
科目名	疫学 Epidemolo	gy	担当教員 (研究室番号)	西口 裕	(非常勤	)		)連絡方法 アドレス)				
履修	2年次	科目 専門支持科			選択	必修	単位数	1 (15)	授業	講義	科目等履修生	否
年次	後期	区分中门又行作	<del>1</del>		区分	必%	(時間)	1 (15)	形態	再我	オーフ゜ンクラス	否
科目目的	根拠に基づ役立つ	根拠に基づく看護活動の基礎である疫学について学ぶ。疫学の原理を理解することは、科学の方法論における重要な基礎を身につけることに 役立つ								ることに		
ディプロマ・	主要なDP	B 人々の生活に根	まするため(	の幅広じ	\教養と専	門的知識を	有している。	。(知識	•理解))			
ポッリシー (DP)	関連するDP	E 地域社会に暮らす人々の生活支援において必要となる情報を分析し、健康課題を解決するための方策を考えることができる。 DP (思考・判断)										
到達目標	1) 疫学とは何かその取り扱う分野について説明できる 2) 疫学の基本的な用語が説明でき、疫学的な因果関係の考え方が説明できる 3) 疾病頻度の表し方、曝露の効果を表す指標が説明でき、具体的な事例で計算し説明できる 4) スクリーニング検査、疫学調査方法のデザイン、疫学調査の質(母集団、標本、真実と誤差、交絡など)が説明できる 5) 疫学調査の倫理、インフォームドコンセントについて説明できる											
成績評価方法 (基準)	<u>.</u> 去	出席・授業態度(16	%)、ミニテスト	· (14%) 、試験(70%)								
再試験の有無 基準等	TIME LIGHT		合格になった者	には、当該	核学生か	らの申請だ	があれば再記	式験を実施す	<sup>-</sup> る。再試	験は筆記試	又はレポート	課題の提
教科書	特に指定しない。											
		厚生白書(令和4年) い疫学(南江堂)、					礎からわか	る看護疫学.	入門(医	<b>歯薬出版)、</b>	はじめて学え	ぶやさし
		新型コロナウイルス むけること。講義で							会にあふ	れる健康情	報の正しさ誤	りに目を
備考												
回		学習項目					学習内	<b>P</b> 容			主担当教員	授業方法
1 🗆	保健・疫气	 学習項目     学の歴史を読み解く、	疫学の概念につ			その対応に分野につい	ついての歴	N容 歴史的な変遷	を概説し	、疫学とはイ	教 員	
	いて 疫学の基本		病の原因、疫学	かその取	り扱う分 本的なF ど)を野	分野につい 用語 (疾病 里解すると	こついての歴 いて学ぶ 5構造、疾病 こともに、暖		、曝露、	危険因子、 <sup>-</sup>	西口	方法
1 🗊	いて 疫学の基本 的な因果関	≠の歴史を読み解く、 ■ ののである。	病の原因、疫学	かそののの子のの子の調を学問を受ける。	り 本どえ の変字の変字の変字の変字の変字の変字の変字の変字の変字の変字の変字の変字の変字の	分野につい 語解い ですて 観流れ のの での での での での での での での での での	こついての歴いて学ぶ 「精造、疾病をとして、 」	を史的な変遷 ・健康事象 をと疾病の について、 ・因果関係、	、曝露、関係など	危険因子、 <sup>-</sup> 疫学的な因 事例をあげ <sup>-</sup>	教員 西口 西口	方法 講義
1 🗆	変学の基本的な因果園 疾病の発生	たの歴史を読み解く、 な的な用語を理解、疾 なの考え方について	病の原因、疫学	かを学り、一変には、一変には、一変には、一変には、一変には、一変には、一変には、一変には	り 本どえ の疫ド 康研3 の疫ド 康研3 のの疫ド 康研3 のの変ド	が 野に でする ですて での での での での での での での での での での	こつて いで ボース で ボース ボース ボース ボース ボース ボース ボース ボース	を史的な変遷 ・健康事象 をと疾病の について、 ・因果関係、	、曝露、 関係など 具体的な 真学調査 測定)、	危険因子、 <sup>3</sup> 疫学的な因 事例をあげ 事の倫理、イン	教員の西口の西口の西口の西口の西口の田口の田口の田口の田口の田口の田口の田口の田口の田口の田口の田口の田口の田口	清義
1 0 2 0	かて 疫学の基準 的な因果 疾病の発生 集団の健履	学の歴史を読み解く、 本的な用語を理解、疾 関係の考え方について 上原因の解明とその流	病の原因、疫学	かを存り関を表現しています。	り 本どえ の疫ド 康積 計画 では できまる の疫ド 康積 き に 段研コ 態患 き に ひゅうき かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう	う 田里い 皆で ですて ですて 観流ン 握ど を を を を を を を を を を を を を	こつい学ぶ、 疾職	E史的な変遷 「中ででは、 では、 では、 をは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	、曝露など 具体的な 具変学調査 測げ概説す	危険因子、 疫学的な因身 事例をあげる の倫理、イン 割合、率、権	教員の方というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	清義
1 0 2 0 3 0 4 0	いて 疫学の基準 的な因果 疾病の発生 集団の健康 集団の健康	学の歴史を読み解く、 本的な用語を理解、疾 関係の考え方について を原因の解明とその流 乗状態の把握方法 1	病の原因、疫学	か	り 本どえ の疫ド 康積 はな の子学・ 大権	分 田里の 皆のセ 田里に でなて 観流ン 握ど 関り る法( のた のた 大 のた のた のた のた のた のた のた のた のた のた	ででは、	歴史的な変遷 ・健康事象の に関係を に関係、 は表現のである。 は表現のである。 は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	、関係体質の関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を対し、対している。	危険という。 を変学をあいて、「ない」を対している。 を変学をあいて、「ないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	教 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西 西	清義講義講義講義
10 20 30 40	かて 疫学の基果 疾病の発生 集団の健康 集団の健康 変学調査プ	をの歴史を読み解く、 本的な用語を理解、疾 関係の考え方について を原因の解明とその流 乗状態の把握方法 1	病の原因、疫学	か     疫防関     疫概フ     集患     第て     疫方ま特       ぞと     学因係     学説オ     団本     4具     学法た色     例       の     の・     ・     0本     ・     (日本)     本分をつ     照       の     まな考     査     ・     (日本)     ・     (日本)     ・     (日本)     日本)     日本) <t< td=""><td>り 本どえ の疫ド 康積 まな の子学い 研め かり</td><td>う 用壁の 皆</td><td>ででは、</td><td>E史的な変遷 『・健康事象の 『E)因果 「原本をとなって、 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「のでする。 「のです。 「のでする。 「のでする。 「のでする。 「のでする。 「のでする。 「のです。 「のです。 「のです。 「のです。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので</td><td>、関  ・関  ・関  ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関</td><td>危険とという。 危険というでは、 を変すののでは、 を変すののでは、 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 についい。 についい。 はいでいる。 にいるできる。 にいるでも。 にして。 にして。 にして にして。 にして</td><td>教     西       西     田       田     田       日&lt;</td><td>方法講義講義講義講義講義</td></t<>	り 本どえ の疫ド 康積 まな の子学い 研め かり	う 用壁の 皆	ででは、	E史的な変遷 『・健康事象の 『E)因果 「原本をとなって、 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「原本のでする。」 「のでする。 「のです。 「のでする。 「のでする。 「のでする。 「のでする。 「のでする。 「のです。 「のです。 「のです。 「のです。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので。 「ので	、関  ・関  ・関  ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関 ・関	危険とという。 危険というでは、 を変すののでは、 を変すののでは、 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 についい。 についい。 はいでいる。 にいるできる。 にいるでも。 にして。 にして。 にして にして。 にして	教     西       西     田       田     田       日<	方法講義講義講義講義講義

## 学 習 課 題

- 1) 各講義の演習問題については講義終了後復習をかねて演習をしておくこと
- 2) 第5回講義前にミニ試験を実施する。それまでに、第1から第4講義について復習しておくこと
- 3) 全講義終了後に演習問題集を配布するので試験対策に活用すること

宝 茲 经	圣験を活かした教育の取組
×1211	主教を治がした教育の状態